

□要請番号 (JL01825A29)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G101 青少年活動	20~45 歳のみ	個別	交替 4代目	2年	・2025/3・2026/1・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

社会開発・人間の安全保障省

2) 配属機関名（日本語）

ナコーンラーチャシーマー人身取引被害者保護福祉センター

3) 任地（ナコーンラーチャシーマー県ムアンナコーンラーチャシーマー郡）JICA事務所の所在地（バンコク都）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（鉄道+バスで約4.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

本施設はタイ国内に複数ある人身取引被害者保護施設の1つで、設立は1997年、対象者は12歳から18歳までの女性である。入所者は近隣国出身者もあり、近年はその傾向が強い。入所者数は年間を通じて増減があり40~70人程度である。施設では退所までの約1年間、入所者へ衣食住と職業訓練(手工芸・美容理髪・料理等)、人身取引に関する講義等を提供している。また、情緒不安定になりがちな保護後まもない入所者に向け、初期入所者プログラムを実施し、情緒安定や自己肯定感向上を図っている。職員は、ソーシャルワーカー、心理カウンセラー、職業訓練士、寮母、事務員等約40名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

入所者は、初期入所者用プログラムを経て各職業訓練等へと移行するが、これまでの隊員が、初期入所者に対して様々なアクティビティを実施してきたところ、入所者の情緒の安定、自己肯定感の向上がみられ、職業訓練移行後の入所者の取組み姿勢や生活態度が改善された。配属先からは引き続き、隊員の専門性を活かしたアクティビティの紹介・導入を通じたプログラム強化支援が求められていることから、後任の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は専門性を活かし、配属先と協議の上、以下の活動を実施する。

1. 初期入所者に対し、情緒安定や自己肯定感の向上、退所後の生活の準備につながるアクティビティの企画・実施
2. 入所者に対し、簡単な算数や英会話、日本紹介や軽い運動など、楽しく参加できるレクリエーションの企画・実施
3. 入所者に対し、人身取引や虐待被害に対する正しい知識を伝えるための、更正・支援プログラムの提案、企画・実施
4. 入所者に対し、女性のエンパワーメントに関する知識向上のためのワークショップ等の企画・実施

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

初期入所室(担当者用事務所・アクティビティルーム・TV&DVDルーム)、手工芸材料・道具、文房具、調理室など

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 職員 約30名

ソーシャルワーカー 3名(30歳代女性、経験5年以上、20歳代女性、経験5年未満等)

活動対象者:

人身取引被害者施設初期入所者

人身取引被害者施設入所者

全員女性となる。

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（教諭免許（校種・教科不問））

[学歴]：（大卒） 備考：同僚の学歴に準ずる

[性別]：（女性） 備考：女性保護施設のため

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：業務遂行に必要なため

[汎用経験]：

- ・青少年を対象とした活動経験（2年以上）
- ・青少年の更生・保護、社会復帰に関する活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～39°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

教員、児童相談所等福祉・司法施設・機関職員、臨床心理士、社会福祉士、カウンセラーなどの経験があるとなおよい。タイの住居は、キッチンや洗濯機がない住居が一般的。